アップルスポーツカレッジ

健康スポーツ科

カリキュラム概要

(2019年度)

科目		名	HR I	担	当 請		横山	雅江
履修	期	間	通年	単	位	数	4	
使用テ	+	スト	なし					
評価	方	法	出席					

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于午	'

科	目	概	要	クラスでの人間関係つくり、連絡場所、人間教育の場
到	達	目	標	全員進級

	1		
	授業叵		テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	学校生活について	
	3	動機付け	
	4	イベント開催	
	5	資格対策	
	6	資格対策	
	7	動機付け	
	8	ベント開催	
	9	資格対策	
		資格対策	
	11	今後の生活について	
	12	イベント開催	
		動機付け	
		動機付け	
	15	まとめ	
科目内容		期末試験	
		オリエンテーション	
	17	学校生活について	
	18	動機付け	
		イベント開催	
		資格対策	
	21	就職について	
	22	動機付け	
		ベント開催	
		資格対策	
		就職について	
	26	今後の生活について	
	27	動機付け	
		資格対策	
	29	イベント開催	
	30	まとめ	
		期末試験	

備 考 担当講師横山:幼稚園教諭2種免許·保育士免許·専門学校教職員歴5年

科目名	パソコン I	担	当 講	師	安達	秀子	
履修期間	通年	単	位	数	4	4	
使用テキスト	Word2016クイックマスター・文書処理技能認定試験3級問題集						
評価方法	出席日数·授業態度·提出課題·検定結果						

対象学科	健康スポーツ科	対象党在	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	刈豕子年	'

 科 目 概 要
 ブラインドタッチを習得し、Word2016の基本操作から応用操作までを習得する。

 到 達 目 標
 Word文書処理技能認定試験(2016) 3級合格

	授業回	内容	テキストページ∙項目
	1	導入・動機づけ・キーボード表作成	プリント対応
	2	ブラインドタッチ練習1	"
	3	ブラインドタッチ練習2	"
	4	ブラインドタッチ練習3	"
	5	ブラインドタッチ練習4	"
	6	ブラインドタッチ練習5	"
	7	ブラインドタッチ練習6	"
	8	ブラインドタッチ試験・文書入力	"
	9	文書入力	"
	10	練習問題1	問題集 P.2~
	11	練習問題1	"
	12	練習問題1・練習問題2	問題集 ~P.7 P.8~
	13	練習問題2	"
	14	練習問題2	問題集 ~P.15
	15	試験	
科目内容			
	1	練習問題3	問題集 P.16~
	2	練習問題3	問題集 ~P.23
	3	模擬問題1	問題集 P.26~33
	4	模擬問題2	問題集 P.34~41
	5	模擬問題3	問題集 P.42~49
	6	模擬問題4	問題集 P.50~56
	7	模擬問題5	問題集 P.57~65
	8	模擬問題6	問題集 P.66~73
	9	模擬問題7	問題集 P.74~81
	10	模擬試験1	
	11	模擬試験2	
	12	模擬試験3	
	13	模擬試験4	
	14	模擬試験5	
	15	試験	

備 考 担当講師安達: 専門学校講師15年

科目名	コミュニケーション検定対策	担当講師	伊藤 直美		
履修期間	前期	単 位 数	2		
使用テキスト	材級 コミュニケーション検定 公式ガイドブック&問題集				
評価 方法	出席・試験・授業態度				

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	'

科	目	概	要	コミュニケーションに関する基本的な考え方を理解する
到	達	目	標	検定合格

				受業回	内 容	テキストページ•項目
				1	コミュニケーションを考える	2~5
				2	聞くカー目的に即して聴く	6~9
					聞くカ 傾聴・質問する	10~14
				4	話す力 目的を意識する	15~17
				5	話す力 話を組み立てる	18~22
				6	話す力 ことばを選び抜く	23~29
					話す力 表現・伝達する	30~35
					来客対応	36~39
					電話対応	40~43
					アポイントメント・訪問・挨拶	44~48
					情報共有の重要性	49~54
				12	チーム・コミュニケーション	55~59
				13	接客·営業	60~65
				14	クレーム対応	66~71
				15	会議・取材・ヒアリング	72~77
科	目	内	容			
				1		
				2		
				3		
				4		
				5		
				6		
				7		
				8		
				9		
				10		
				11		
				12		
				13		
				14		
				15		

備 考 担当講師伊藤:公認スポーツ栄養士·健康運動実践指導者·専門学校教職員歴14年

和	ļ [3	名	社会人常識マナー検定対策	担当講師	伊藤 直美
履	修	期	間	後期	単 位 数	2
使	用ァ	+	スト	社会人常識マナー検定テキスト	2•3級	
評	価	方	法	出席・授業態度・試験		
対	象	学	科	健康スポーツ科	対象学年	1
					刈	I

科	目	概	要	社会常識、コミュニケーション、ビジネスマナーを理解する。
到	達	目	標	検定合格

スポーツクラブコース・体育指導者コース

	授業回	内容	テキストぺージ•項目
	1	F 1 1-12	/1/// / 沒日
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
科目内容			
	1	過去問	
	2	都道府県名・県庁所在地 漢字の読み書き	
	3	漢字の読み書き	
	4	類義語と対義語	
	5	カタカナ用語	
	6	政治や経済に関連する基礎用語 ビジネス計算	
	7	ビジネス計算	
	8	社会人にふさわしい言葉遣い1	
	9	ビジネスマナー	
		ビジネスマナー2	
	11	過去問1	
	12	過去問2	
	13	過去問3	
	14	過去問4	
	15	過去問5	

備 考 担当講師伊藤:公認スポーツ栄養士・健康運動実践指導者・専門学校教職員歴14年

秨	‡ E	∄	名	就職実務学	担当講師	横山 雅江
履	修	期	間	半期	単 位 数	2
使	用ァ	-+	スト			
評	価	方	法	出席·実技評価		

対 象 学 科	健康スポーツ科	动象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	'

科 目 概 要 業界を知る・就職活動準備

到達目標

	授業回	内容	テキストページ•項目
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15	₩n → = Δ FA	
科目内容		<mark>期末試験</mark>	
		オリエンテーション	
	17	業界情報①	
	18	業界情報① 業界情報①	
	19	未介[報]	
	20 21	保険制度	
	22	保険制度 動画授業①	
		動画授業②	
		動画授業③	
	25	割回技未 の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	26	動画授業④ 履歴書作成①	
	27	履歴書作成②	
	28	履歴書作成③	
	29	礼節指導①	
		礼節指導②	
	30	期末試験	
		777 个 口 人间 天	

備 考 担当講師横山:幼稚園教諭2種免許·保育士免許·専門学校教職員歴5年

和	ł E	3	名	HRI	担	当 諱	事師	横山	雅江
履	修	期	間	通年	単	位	数	•	4
使	用ァ	-+	スト	なし					
評	価	方	法	出席					

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于午	2

	科	目	概	要	クラスでの人間関係つくり、連絡場所、人間教育の場
L					
	到	達	目	標	全員進級

	1		
	授業叵		テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	学校生活について	
	3	動機付け	
	4	イベント開催	
	5	資格対策	
	6	資格対策	
	7	動機付け	
	8	ベント開催	
	9	資格対策	
		資格対策	
	11	今後の生活について	
	12	イベント開催	
		動機付け	
		動機付け	
	15	まとめ	
科目内容		期末試験	
		オリエンテーション	
	17	学校生活について	
	18	動機付け	
		イベント開催	
		資格対策	
	21	就職について	
	22	動機付け	
		ベント開催	
		資格対策	
		就職について	
	26	今後の生活について	
	27	動機付け	
		資格対策	
	29	イベント開催	
	30	まとめ	
		期末試験	

備 考担当講師横山:幼稚園教諭2種免許·保育士免許·専門学校教職員歴5年

科目名	パソコン Ⅱ	担当講師	安達 秀子
履修期間	通年	単 位 数	4
使用テキスト	Excel2010 クイックマスター・3級検定試験	≷問題集・ブ	゚リント
評価 方法	出席日数·授業態度·検定結	i果	

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于牛	2

科	·目	概	要	Excel2016の基本操作を理解し、表計算処理技能とビジネス実務への展開能力を習得する。
到	達	目	標	Excel表計算処理技能検定試験(2016) 3級合格

			į	受業回	内。容	テキストページ•項目
				1	導入・動機づけ・基本操作1	クイックマスターP.2~56
				2	基本操作2	P.62~98
				3	基本操作3	P.106~
				4	練習問題1	問題集 P.56~
					練習問題1・2	~P.61 P.62~
					練習問題2	~P.65
				7	練習問題3	P.66~69
					練習問題4	P.70~73
					練習問題5	P.74~77
				10	練習問題6	P.78~82
					練習問題7	P.83~86
				12	対策問題	
				13	対策問題	
				14	対策問題	
I.I	_	-	-	15	対策問題	
科	目	内	容	10	推松明昭·安什	D 100
			-		模擬問題1 実技	P.100~
			-	17	模擬問題2 実技	P.110~
					模擬問題3 実技	P.121~
					模擬問題4 実技	P.131~
				20	模擬問題5 実技	P.142~
				21	知識対策1	
					知識対策2	
					知識対策3	
				24	知識対策4	
					過去問題	CD対応
				26	過去問題	CD対応
				27	検定対策	
					検定対策	
					検定対策	
				30	検定対策	

備 考担当講師安達:専門学校講師15年

科目名	トレーニング科学			講師名	牛山 幸彦		
対象学年	1年	プロトレーナ 専攻科、陸」	ー科、アスレ ・ ニ競技専攻科	ティックトレーナー科、健康スプ	ポーツ科、バスケットボール		
使用テキスト	公認スポーツ指導者	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ					
評価方法	授業出席、定期試験に	履	修	90分10回	2単位		
内容	①トレーニング理論と その活用 ④スキルの		ニング言	計画とその実際	③体カテストと		

	授業回数	内容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅲ −8−①
	3	m-8-()
	4	III -8-2
	5	
	6	Ⅲ -8-③
	7	
	8	Ⅲ -8-④
	9 10	ا الله الله الله الله الله الله الله ال
	-10	まとめ
エハ		
科		
		試験
内		
容		
	備考	担当講師牛山:日本体育学会、日本バイオメカニクス学会、日本運動生理学会、他

科目名	スポーツ経営学	講師名	佐藤 勝弘				
対象学年	1年 対象コース プロトレーナー科、アスレティックトレーナー科、健康スポーツ科、バスケットボー専攻科、陸上競技専攻科				ペーツ科、バスケットボール		
使用テキスト	公認スポーツ指導者	養成テキスト	、共通科目Ⅱ				
評価方法	授業出席、定期試験(こよる	履修	履修 90分6回 1単位			
内容	①総合型地域スポーツクラブの育成と運営 ②スポーツ組織のマネージメントと 事業のマーケティング ③スポーツ事業のプロモーション						

	授業回数	内 容
		PA 任
	11	オリエンテーション・II -4-①
	2	
	3	I -4-2
	4	
	L	II -4-3
	6	まとめ
∓ :l		
科		
目		
_		
rts		試験
内		試験
		試 験
		試 験
内容		試 験
		試 験
		試 験
		試験
		試験
		試験
		担当講師佐藤:新潟大学元教授

科目名	スポーツ医学 Ι			講師名	大滝 弘		
対象学年	1年 対象コース プロトレ 専攻科			ロトレーナー科、アスレティックトレーナー科、健康スポーツ科、バスケットボール 攻科、陸上競技専攻科			
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I						
評価方法	授業出席、定期試験(こよる	履	修	90分5回	1単位	
内容	①スポーツと健康 ②スポーツ活動中に多いケガや病気 ③救急処置						

	I	
	授業回数	内容
	1	オリエンテーション
	2	I -4-1)
	3	I -4-2
	4	I -4-3
	5	まとめ
科		
1-1		
l –		
目		
内		
l ' '		
成		
容		
	備考	担当講師大滝:体育学士・保健体育教員免許、専門学校講師10年

科目名	スポーツ医学 Ⅱ			講師名	山本	智章、佐	野英朗
対象学年	1年	プロトレーナー科、アスレティックトレーナー科、健康スポーツ科、バスケットボール 専攻科、陸上競技専攻科					
使用テキスト	公認スポーツ指導者	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ					
評価方法	授業出席、定期試験(こよる	履	修	90分	10回	2単位
内容	①アスリートの健康管理 ②アスリートの内科的障害と対策 ③アスリートの外貨策 ④アスレテックリハビリテーションとトレーニング計画 ⑤コンディショニングのポーツによる精神障害と対策 ⑦特殊環境下での対応 ⑧ドーピング防止					ングの手法 ⑥ス	

	授業回数	内容
	1	オリエンテーション・Ⅲ-10-① (山本)
	2	
	3	Ⅲ-10-② (山本)
	4	Ⅲ-10-③(山本)
	5	Ⅲ-10-⑥(山本)
	6	Ⅲ-10-⑦(山本)
	7	Ⅲ-10-⑧(山本)
	8	Ⅲ-10-④(佐野)
	9	Ⅲ-10-⑤ (佐野)
	10	まとめ(山本)
┃ 科		
l		
内		試験
容		
I –		
	備考	担当講師山本:新潟リハビリテーション病院院長・日本スポーツ協会公認スポーツDr
	湘石	担当講師佐野:日本スポーツ協会アスレティックトレーナー・体育学士・保健体育教員免許・公認ラグビーフットボールコーチ(JRFU強化コーチ)専門学校教職員歴12年

科目名	競技者育成システム論			講師名	村山 敏夫	
対象学年	1年	プロトレーナ 専攻科、陸」	一科、アスレ ・ :競技専攻科	ティックトレーナー科、健康スポー	ーツ科、バスケットボール	
使用テキスト	公認スポーツ指導者	養成テキスト	· 共通 ⁵	科目皿		
評価方法	授業出席、定期試験(こよる	履	修	90分6回	1単位
内容	①トップアスリートを育評価 ③競技力向上のその活用	②トッ -ムマネ	プアスリ ジメント	J―トの育成・強化 、 ④競技力向上の	の方法とその の為の情報と	

	1	
	授業回数	内。容
	1	オリエンテーション
		Ⅲ -9-①
	3	III-9-2
	4	Ⅲ -9-③
	5	Ⅲ-9-④
	6	まとめ
科		
1-1		
I		
目		
		試験
内		
容		
	備考	担当講師村山:新潟大学准教授

科目名	スポーツ心理学			講師名	森 恭	
対象学年	1年	ー プロトレーナー科、アスレティックトレーナー科、健康スポーツ科、バスケットボール 専攻科、陸上競技専攻科				
使用テキスト	公認スポーツ指導者	養成テキスト	·共通	科目Ⅱ、	Ш	
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履	修	90分10回	2単位
内容	①スポーツと心 ②ス ④メンタルマネジメント	ポーツにおい、 ⑤指導者	ける動材 のメンタ	^{幾付け} ルマネ	③コーチングの心 ジメント	理

	授業回数	内容
	1	オリエンテーション
	3	I -3-①
	4	п о ®
	5	II -3-2
	6	II -3-3
	6 7	11 - 3 - (3)
	8	Ⅲ-6-①
	9	Ⅲ-6-②
	10	まとめ
科		
""		
I		
目		
_		試験
内		
容		
		I = 45 - 14 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
	備考	担当講師森:新潟大学准教授

科目名	コーチング Ι			講師名	佐野 莩	英朗	
対象学年	1年	対象コース	プロトレーナ・ 専攻科、陸」	一科、アスレラ 競技専攻科	ティックトレーナ	-一科、健康スポー	-ツ科、バスケットボール
使用テキスト	公認スポーツ指導者	養成テキスト	共通	科目I			
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履	修	90分	6回	1単位
内容	①スポーツ指導者とは ③世界の舞台を目指: ④指導計画の立て方	すアスリート	の発掘	·育成σ	重要性	指導者の心 と指導者の	込構え・視点 の役割

	授業回数	内容
	11	オリエンテーション・I -2-①
	2	I -2-2
		I -2-3
	4	I -2-④
	5	I -6-①
	6	I −6−②・まとめ
エ시		
科		
目		
_		試験
		D.以 · 阅火
内		
容		
	備考	担当講師佐野:日本スポーツ協会アスレティックトレーナー・体育学士・保健体育教員免許・公認ラグビーフットボールコーチ(JRFU強化コーチ)専門学校教職員歴12年

科目名	スポーツ社会学 Ι			講師名	佐野	英朗	
対象学年	1年	対象コース	プロトレーナ・ 専攻科、陸」	ー科、アスレ ↑ ニ競技専攻科	ティックトレー	ナー科、健康スポ	ポーツ科、バスケットボール
使用テキスト	公認スポーツ指導者類	養成テキスト	共通	科目I			
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履	修	90分	3回	0.5単位
内容	①スポーツの概念と歴	医史 ②文化	としての)スポー	-ツ		

	授業回数	内容
	-	
	1	オリエンテーション・I -1-①
	2	I -1-2
	3	まとめ
T .1		
科		
目		
		試験
内		
-		
120		
容		
	備考	担当講師佐野:日本スポーツ協会アスレティックトレーナー・体育学士・保健体育教員免許・公認ラグビーフットボールコーチ(JRFU強化コーチ)専門学校教職員歴12年

科目名	発育発達論 I			講師名	佐野	英朗	
対象学年	1年	対象コース	プロトレーナ 攻科、陸上意	一科、アスレー 競技専攻科	ティックトレー	ーナー科、健康スポー	ーツ科、バスケットボール専
使用テキスト	公認スポーツ指導者	養成テキスト	共通	科目 I			
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履	修	903	分3回	1単位
内容	①発育発達期の身体 ③発育発達期のプロク	ーー・ 的特徴、心 ³ グラム	型的特 _士	長 ②発	育発達	達期に多い。	ケガや病気

	授業回数	内容
	1	オリエンテーション・I -7-①
	2	I -7-②
	3	I -7-③、まとめ
科		
17		
目		
		試験
内		
क्री		
容		
	備考	担当講師佐野:日本スポーツ協会アスレティックトレーナー・体育学士・保健体育教員免許・公認ラグビーフットポールコーチ(JRFU強化コーチ)専門学校教職員歴12年

科目名	トレーニング論		講師名	佐野 英朗		
対象学年	1年	対象コース	プロトレーナ 専攻科、陸」	ー科、アスレ ・ ∴競技専攻科	ティックトレーナー科、健康スポ	ペーツ科、バスケットボール
使用テキスト	公認スポーツ指導者	養成テキスト	· 共通	科目I		
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履	修	90分3回	0.5単位
内容	①体力とは ②トレー	ニングの進む	か方 ③	トレーニ	ニングの種類	

	授業回数	内容
	1	オリエンテーション・I -3-①
	2	I -3-2
	3	I −3−③・まとめ
∓N		
科		
I -		試験
I 🚓		124 考入
内		
容		
I –		
	備考	担当講師佐野:日本スポーツ協会アスレティックトレーナー・体育学士・保健体育教員免許・公認ラグビーフットボールコーチ(JRFU強化コーチ)専門学校教職員歴12年

科目名	スポーツ栄養学			講師名	伊藤 直美	
対象学年	1年	対象コース	プロトレーナ 専攻科、陸」	ー科、アスレ ・ ∴競技専攻科	ティックトレーナー科、健康:	スポーツ科、バスケットボール
使用テキスト	公認スポーツ指導者	養成テキスト	· 共通 ⁵	科目I		
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履	修	90分5回	1単位
内容	①スポーツと栄養 ②	アスリートの)栄養摂	取と食	生活	

	授業回数	内容
	1	オリエンテーション
	2	
	3	I -5-①
	4	Ⅲ -4-①
	5	まとめ
	.	
科	ļ	
		
目		
		E.b. EA
<u> </u>		試験
内		
容		
_		
		
		
	備考	担当講師伊藤:公認スポーツ栄養士・健康運動実践指導者・専門学校教職員歴14年

対象学年	1年	対象コース	プロトレーナー科、アスレ	ニッカリ、土利は中央ナ		
			専攻科、陸上競技専攻科	ティックトレーナー科、健康スポ	ポーツ科、バスケットボール	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 Ⅱ					
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履修	90分4回	1単位	
内容(①社会の中のスポーツ ②我が国のスポーツプロモーション					

	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション・Ⅱ -1-①
	2	II-1-2
	3	
	44	まとめ
科		
Ι _Η		
目		_b
l <u>.</u>		試験
内		
_		
容		
	 	
	 	
	 	
	備考	担当講師大庭:新潟大学准教授

科目名	発育発達論 Ⅱ			講師名	牛山 幸彦		
対象学年	2年 対象コース プロトレーナー科、アスレティックトレーナー科、健康スポーツ科、バスケットボール 専攻科、陸上競技専攻科						
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 Ⅱ						
評価方法	授業出席、定期試験による 履修 90分5回 1単位						
内容	①中高年者とスポーツ ②女性とスポーツ ③障害者とスポーツ						

		<u> </u>
	授業回数	
	1	オリエンテーション
		II -5-(1)
		II -5-2
		II-5-3
	5	まとめ
科		
l ''		
l		
		試験
内		
容		
	備考	担当講師牛山:日本体育学会、日本バイオメカニクス学会、日本運動生理学会、他

科目名	コーチング Ⅱ			講師名	大庭	昌昭	
対象学年	2年	対象コース	プロトレーナ 専攻科、陸」	ー科、アスレ・ ニ競技専攻科	ティックトレー	ーナー科、健康ス	ポーツ科、バスケットボール
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 Ⅱ、Ⅲ						
評価方法	授業出席、定期試験に	こよる	履	修	905	分7回	1.5単位
内容	①スポーツ事故におけ レーヤーと指導者の質 すアスリート育成・強化	望ましい関係	₹ (4)₹-	ーティング	グの方	②スポー 法 ⑤世	ツと人権 ③プ 界を頂点を目指

	_	
	授業回数	内容
	1	オリエンテーション
	2	II -2-①
	3	II -2-2
	4	Ⅲ -2-①
	5	Ⅲ-2-②
	6	Ⅲ -2-③
	7	まとめ
科		
1 17		
l _		
		試験
内		
容		
	備考	担当講師大庭:新潟大学准教授

科目名	運動生理学			講師名	牛山 幸彦	
対象学年	2年	対象コース	プロトレーナ・ 専攻科、陸」	一科、アスレ * -競技専攻科	ティックトレーナー科、健康ス	スポーツ科、バスケットボール
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ					
評価方法	授業出席、定期試験による 履修 90分6回 1単位				1単位	
内容	①運動器のしくみと働き ②呼吸循環器系の働きとエネルギー供給 ③スポーツバイオメカニクスの基礎					

	I	
	授業回数	内容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅲ -7-①
	3	Ⅲ-7-②
	4	L
	5	Ⅲ -7-③
	6	まとめ
4 .1		
科		
"		
l		
内		
容		試験
-		
	備考	担当講師牛山:日本体育学会、日本バイオメカニクス学会、日本運動生理学会、他

科目名	スポーツ行政学			講師名	佐野	英朗	
対象学年	2年 対象コース			ー科、アスレ ・ ∴競技専攻科	ティックトレー	ナ一科、健康スポ	ペーツ科、バスケットボール
使用テキスト	公認スポーツ指導者	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I					
評価方法	授業出席、定期試験による 履修 90分3回 0.5単位				0.5単位		
内容	①地域におけるスポーラブの必要性と社会的 少年団」	-ツ振興方第 付意義 ③地	きと行政 対にお	のかか けるスァ	わり ② ポーツク)総合型り ラブとして	也域スポーツク この「スポーツ

	授業回数	
	1	オリエンテーション・I ー8ー①
	2	I -8-2
	3	I −8−③・まとめ
∓N		
科		
I -		試験
I 🚓		124 考入
内		
容		
-		
	備考	担当講師佐野:日本スポーツ協会アスレティックトレーナー・体育学士・保健体育教員免許・公認ラグビーフットボールコーチ(JRFU強化コーチ)専門学校教職員歴12年

科目名	身体のしくみ	担当講師	老田聡孔		
履修期間	通年	単 位 数	2		
使用テキスト	日本スポーツ協会 機能解剖学テキスト 健康運	動実践指導	尊者テキスト		
評価 方法	出欠 期末試験				

対 象 学 科	健康スポーツ科	动象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	'

科目概要身体の基本的な解剖を理解する。筋肉のしくみ、骨の仕組み、身体機能の役割を理解する。科目概要解する。到達目標身体の仕組みを理解する

				授業回	内容	テキストページ・項目
				1	オリエンテーション	
				基本的な筋肉とその名称		
				上肢・下肢の筋肉①		
					上肢・下肢の筋肉②	
					体幹部の筋肉①	
					体幹部の筋肉②	
					肩部の筋肉	
					背部の筋肉	
					臀部の筋肉	
					骨とは?	
					骨の役割	
					上肢下肢の骨	
					体幹部の骨	
					頭部の骨	
	_			15	まとめ 試験	
科	目	内	容			
					筋肉・骨の振り返り	
					動きに動員する筋肉(上司・下肢)	
					「蹴る」のメカニズム	
					「歩く」のメカニズム	
					「走る」のメカニズム	
					「跳ぶ」のメカニズム	
				7	「投げる」のメカニズム	
					「打つ」のメカニズム	
					「掴む」のメカニズム	
					動作の習得について	
					基本的な動きについての理解①	
					基本的な動きについての理解②	
					トレーニングと各部の筋肉①	
				14	トレーニングと各部の筋肉②	
				15	まとめ 試験	

科	E	1	名	スポーツニュートリション	担当講師	伊藤直美		
履	修	期	間	後期	単 位 数	2		
使用テキスト なりたい体になれるアスリートめし								
評	価	方	法	出席状況・授業態度・提出物・期末試験の点数等				

対 象 学 科	健康スポーツ科	动象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	'

科 目 概 要 スポーツ時の体内メカニズムに合わせた栄養補給の方法と基礎栄養を身につけ、指導者としてスポーツ選手の食事がどうあるべきかを学習する

到 達 目 標 健康運動実践指導者、ジュニアスポーツ指導員に必要な栄養知識

			l.			-+ · · · ·
			1	授業回		テキストヘ゜ーシ゛• 項目
			-		オリエンテーション	
			-	2	アスリートの食事と栄養	
			-		体のしくみを知ろう	
			-		炭水化物(糖質)	
			_		エネルギーコントロールの工夫(増量・減量)	
			_		脂質の働き	
					たんぱく質の働き	
					ビタミンの働き	
					ミネラルの働き(怪我・貧血含む)	
					水分補給	
					トレーニング期、試合期の栄養管理	
					サプリメントとドーピング	
				13	選手をサポートする際に必要な知識	
				14	試験範囲のまとめ	
				15	試験	
科	目	内	容			
				1		
				2		
				3		
				4		
				5		
				6		
				7		
				8		
				9		
			-	10		
			-	11		
				12		
			-	13		
			-	14		
			-	15		
				10		

備 考 担当講師伊藤:公認スポーツ栄養士・健康運動実践指導者・専門学校教職員歴14年

科目名	健康スポーツ演習	担当講師	老田聡孔
履修期間	通年	単 位 数	4
使用テキスト	なし		
評価 方法	出席·授業態度		

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	1
対象コース	福祉スポーツコース	对象于平	'

障害者スポーツ指導員初級を取得することを目標とし、障害者スポーツ指導員の発展的な指導技術を身に付ける。

到 達 目 標 障害者スポーツ指導員初級を取得する

		授業回	内容	テキストページ・項目
		1	障害者福祉施策	
		2	スポーツ指導上の留意点	
			身体障害者のスポーツ(肢体)	
		4	身体障害者のスポーツ(聴覚・内部)	
		5	身体障害者のスポーツ(視覚)	
			知的発達障害者のスポーツ	
		-	精神障害者のスポーツ	
			全国障害者スポーツ大会の概要	
			全スポ大会実施競技 陸上	
			全スポ大会実施競技 アーチェリー	
		11	全スポ大会実施競技 卓球/STT	
			指導案の作成	
		13	指導案の実施 I	
			指導案の実施 Ⅱ	
		15	まとめ	
科目「	内 容			
		16	指導案の実施Ⅲ	
			介助法(ボランティア論)	
			安全管理	
			パラリンピックの概要	
			パラリンピック実施競技 水泳	
			パラリンピック実施競技 車いすバスケット	
			パラリンピック実施競技 ゴールボール	
			パラリンピック実施競技 シッティングVB	
			パラリンピック実施競技 ボッチャ	
			スペシャルオリンピックス実施競技 フロアホッケー	
		26	スペシャルオリンピックス実施競技 サッカー	
			障害者スポーツの将来的ビジョン①	
			障害者スポーツの将来的ビジョン②	
			まとめ I	
		30	まとめ II	

科	E	l	名	ジュニアスポーツ指導法	担当講師	老田聡孔	
履		期	間		単 位 数	2	
使 +E	用 37+A			日本体育協会ジュニアスポーツ指導員養成テキスト			
評	価	方	法	出欠 テスト			

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	'

科目概要ジュニア期を区分けし、乳幼児期、児童前期に必要な運動能力(平衡性、協調性、敏捷性、柔軟性など)を学習する。到達目標各年代に必要な運動能力を把握する

				授業回		テキストページ•項目
					乳幼児期における運動あそび・ゲームの実際	
					親子のあそび・ゲーム	
				3	1人で出来るあそび・ゲーム	
				4	グループでのあそび・ゲーム	
				5	児童前期における運動あそび・ゲームの実際	
				_	あそびや運動(ごっこあそび、ゲーム、運動あそび、スポーツ)の種類とそれらの発展のプロセス	
					幼少年期に必要とされる動きとそれらの動きを用いた運動の仕方	
					運動あそびやゲームの実際	
					運動遊び実際① 指導練習	
				10	運動遊び実際② 指導練習	
					運動遊び実際③ 指導練習	
					運動遊び実際④ 指導練習	
					運動遊び実際⑤ 指導実践	
				14	運動遊び実際⑥ 指導実践	
				15	まとめ	
科	目	内	容			
				1		
				2		
				3		
				4		
				5		
				6		
				7		
				8		
				9		
				10		
				11		
				12		
				13		
				14		
				15		

科目名	ジュニアスポーツ論	担当講師	老田聡孔
使用テキスト	日本スポーツ協会 ジュニアスポーツ指導員	専門科目	テキスト
評 価 方 法	出席·期末試験	単 位 数	2
対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	9
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	刈豕子牛	Z

日本スポーツ協会ジュニアスポーツ指導員【理論編】を理解するものとする。 子どもにおける運動・スポーツの意義と価値・ジュニア期のコーチング・体力や動きの発達、心理・栄養・医学などの知識を身につける。

到 達 目 標 公認ジュニアスポーツ指導員専門科目テキスト【理論編】を理解し実践につなげる

	授業回	内容	テキストページ・項目
	1	1. 子どもにおける運動、スポーツの意義・価値	
		2. 子どもを取り巻く環境、体力の現状と課題	¥RIT ⊕∆
		3. 子どもの身体活動ガイドライン	—— 概論 —— P5—11
	2	4. 子どものスポーツ指導における現状と課題	F3—11
		5. ジュニアスポーツ指導員の役割	
	3	1. コミュニケーションスキル	
		2. よい指導者としての観点	
		3. 指導の留意点	コーチング
	4	4. プログラム作成時のポイント	P14-22
		5. 安全管理上の配慮事項	
		6.コーチングの実践事例、ケーススタディ	
	5	1. からだ(形態)の発育・発達	体力
		2. 運動能力(機能)の発育・発達	P24-28
		3. 体力の測定と評価	1 24 20
科 目 内 容	6	1. 動きの獲得	
		2. 発達特性と個人差	動きの発達
		3. 動きの質的評価	P30-35
		4. 指導への応用	
	7	1. こころの発育	
		2. 子どもの心理的特徴	
		3. 心理的アプローチ	P36-41
		4. 子どものためのストレス・マネジメント	
		1. 成長期における食事・2. 栄養障害・3. 水分補給	栄養P42−46
	9	1. からだの構造と成長発達、2. スポーツと内科的障害	スポーツ医学
		3. スポーツによる外傷と障害	
		4. スポーツ外傷・障害予防への取り組み	
	10	1. 女性の身体的・体力的特徴	女性とスポーツ
		2. 女性において起こりやすい諸問題	56-61
		3. 月経とコンディショニング	

科目名	ジュニアスポーツ指導演習	担当講師	老田聡孔		
履修期間	前期	単 位 数	2		
使用テキスト	<mark>使用テキスト</mark> 日本スポーツ協会ジュニアスポーツ指導員養成テキスト				
評 価 方 法	出欠 テスト				

対象学科	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	· 对象于 牛	2

科目概要

ジュニア期を区分けし、乳幼児期、児童前期に必要な運動能力(平衡性、協調性、敏捷性、柔軟性など)を学習する。

到 達 目 標 各年代に必要な運動能力を把握する

-		<u> </u>	
	授業回	内容	テキストへ゜ージ・項目
	1	乳幼児期における運動あそび・ゲームの実際	
	2	親子のあそび・ゲーム	
	3	1人で出来るあそび・ゲーム	
	4	グループでのあそび・ゲーム	
	5	児童前期における運動あそび・ゲームの実際	
	6	あそびや運動(ごっこあそび、ゲーム、運動あそび、スポーツ)の種類とそれらの発展のプロセス	
	7	幼少年期に必要とされる動きとそれらの動きを用いた運動の仕方	
	8	運動あそびやゲームの実際	
	9	運動遊び実際① 指導練習	
	10	運動遊び実際② 指導練習	
	11	運動遊び実際③ 指導練習	
	12	運動遊び実際④ 指導練習	
	13	運動遊び実際⑤ 指導実践	
	14	運動遊び実際⑥ 指導実践	
	15	まとめ	
科目内容	Į.		
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	10		

科目名	健康運動理論	担当講師	老田聡孔
履修期間	前期	単 位 数	2
使用テキスト	健康運動実践指導者テキス	K F	
評 価 方 法	出欠・テスト		

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	2

健康運動についての基本的な運動プログラムの理解と実践ができるようにする。健康運動実践指導者受験のための必須授業。

到 達 目 標 基本的運動プログラムの理解

		L.	S XK C		-1-1.° \" + -
		<u>7:</u>	受業回	内容	テキストへ゜ーシ゛•項目
		-	1	健康増進のための身体活動、運動量、体力を確保する必要性	
				エクササイズガイド2013についての理解①	
		_		エクササイズガイド2013についての理解②	
		_	1	メタボリックシンドローム	
				健康づくりのための運動プログラム	
		_		ウォーミングアップ、クーリングダウン	
				有酸素プログラムとその効果	
				無酸素運動プログラムとその効果	
				レジスタンストレーニングの重要性と効果	
				運動プログラムの実際	
				ケーススタディ①	
				ケーススタディ②	
				ケーススタディ③	
				高齢者運動プログラムについて	
		_	15	まとめ	
科目	内	容			
			1		
			2		
			3		
			4		
			5		
			6		
			7		
			8		
			9		
			10		
			11		
			12		
			13		
			14		
			15		

科目名	健康運動実践指導者対策	担当講師	老田聡孔
履修期間	後期	単 位 数	2
使用テキスト	健康運動実践指導者テキス	K F	
評価 方法	出欠・テスト		

対象学和	健康スポーツ科	计免学年	2
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	刈水子牛	2

科	目	概		健康運動実践指導者受験のための授業。合格するための対策授業。
到	達	目	標	健康運動実践指導者試験合格

	授業回	内容	テキストへ゜ーシ゛• 項目
_	1	第1章 健康づくり試作概論	
		第2章 運動生理学	
		第2章 運動生理学	
		第3章 機能解剖とバイオメカニクス	
		第4章 栄養摂取と運動	
		第5章 体力測定と評価	
		第6章 健康づくり運動と運動プログラム	
		第7章 運動指導の心理学的基礎	
		第8章 健康づくり運動の実際	
		第8章 健康づくり運動の実際	
		第9章 運動障害と予防・救急処置	
		第9章 運動障害と予防・救急処置	
	13	模擬試験①	
		模擬試験②	
	15	模擬試験③	
科目内容			
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		

科目名	健康運動実践指導者実技対策	担当講師	伊藤 直美
履修期間	後期	単 位 数	2
使用テキスト	健康運動実践指導者養成用テ	キスト	
評 価 方 法	出席状況、授業態度、実技テ	スト	

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于牛	2

					± ±	
			授	業回	内 容	テキストページ・項目
				1	指導内容の説明(DVD視聴含む)と説明の台本作り	
					グループ毎に陸上運動(または水中運動)の説明練習	
				_	有酸素運動の指導練習	
					有酸素運動の指導練習	
					有酸素運動の指導練習	
				- 1	レジスタンス運動の指導練習	
					レジスタンス運動の指導練習	
					レジスタンス運動の指導練習	
					5分通しての指導練習	
			1		5分通しての指導練習	
			1	11	5分通しての指導練習	
			1		5分通しての指導練習	
			1	13	模擬試験①	
			1	14	模擬試験②	
			1	15	実技試験	
科	目	内	容			
				1		
				2		
				3		
				4		
				5		
				6		
				7		
				8		
				9		
			1	10		
			1	11		
			1	12		
			1	13		
			1	14		
			1	15	試験	
				_		

備 考 担当講師伊藤:公認スポーツ栄養士・健康運動実践指導者・専門学校教職員歴14年

科	ļ [∄	名	保育士課程対策授業 I	担当講師	横山雅江			
履	修	期	間	通年	単 位 数	6			
使	用テ	+	スト	ト 各教科、教科書、参考書 A					
評	価	方	法	出欠席・授業態度・レポート結果・科目試験結果					

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース	对象于平	'

短大、大学の科目のサポート授業。設題についての知識、理解を深める。試験問題の解説や、レポートを作成する上でのそれぞれの科目の重要点を学ぶ。

到 達 目 標 レポート作成、科目試験合格

				授業回	内。容	テキストページ・項目
				1	各教科のサポート授業	
				2	各教科のサポート授業	
				3	各教科のサポート授業	
				4	各教科のサポート授業	
				5	各教科のサポート授業	
				6	各教科のサポート授業	
				7	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				9	各教科のサポート授業	
				10	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				14	各教科のサポート授業	
				15	各教科のサポート授業	
科	目	内	容			
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				6	各教科のサポート授業	
				7	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				12	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				15	各教科のサポート授業	

備 考 担当講師横山:幼稚園教諭2種免許·保育士免許·専門学校教職員歷5年

科	E	1	名	保育士課程対策授業Ⅱ	担当講師	横山雅江		
履	修	期	間	通年	単 位 数	6		
使月	月テ	+	キスト 各教科、教科書、参考書					
評	価	方	法	出欠席・授業態度・レポート結果・科目試験結果				

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コース	スポーツクラブコース	对象于平	2

短大、大学の科目のサポート授業。設題についての知識、理解を深める。試験問題の解説や、レポートを作成する上でのそれぞれの科目の重要点を学ぶ。

到 達 目 標 レポート作成、科目試験合格

			ŧ	受業回	内。容	テキストページ ー 項目
			ľ		各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				3	各教科のサポート授業	
				4	各教科のサポート授業	
				5	各教科のサポート授業	
				6	各教科のサポート授業	
				7	各教科のサポート授業	
				8	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				10	各教科のサポート授業	
				11	各教科のサポート授業	
				12	各教科のサポート授業	
				13	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				15	各教科のサポート授業	
科	目	内	容			
				1	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				3	各教科のサポート授業	
				4	各教科のサポート授業	
				5	各教科のサポート授業	
				6	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				9	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				12	各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
					各教科のサポート授業	
				15	各教科のサポート授業	

備 考 担当講師横山:幼稚園教諭2種免許·保育士免許·専門学校教職員歷5年

禾	4	目	名	キッズエクササイズ I	担当講師	窪田知起
履	修	期	間	前期	単 位 数	2
ຢ	用う	テキ	スト	なし		
===	平 価	方	法	授業態度、実技テスト		

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	1
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	'

科 目 概 要 小学校低学年、指導スキル

到達目標1人1曲作成・指導

授業	回 <mark>内容</mark>	テキストページ•項目
1	小学校低学年用 振り返り	
2	小学校低学年用 キューイング・反転・曲決め	
3	小学校低学年用 作成・グループ練習	
4	小学校低学年用 作成・振り付け	
5	小学校低学年用 キューイング・反転練習	
6	小学校低学年用 グループで実技テスト	
7		
8	HIPHOPダンス	
9	HIPHOPダンス	
10		
11		
12		
13		
14		
15	実技テスト	
科 目 内 容		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

備 考担当講師窪田:ジュニアスポーツ指導員・JDAC認定ダンス指導員

7	斗	目	名	キッズエクササイズ Ⅱ	担当講師	窪田知起
曆	量 修	期	間	前期	単 位 数	2
侼	き用き	テキ	スト	なし		
言	平価	方	法	授業態度、実技テスト		

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コース	スポーツクラブコース・体育指導者コース	对象于平	2

科 目 概 要 小学校低学年、指導スキル

到 達 目 標 1人1曲作成・指導

į	受業回	内。容	テキストへ゜ーシ゛• 項目
	1	小学校低学年用 振り返り	
		小学校低学年用 キューイング・反転・曲決め	
		小学校低学年用 作成・グループ練習	
		小学校低学年用 作成・振り付け	
		小学校低学年用 キューイング・反転練習	
		小学校低学年用 グループで実技テスト	
		HIPHOPダンス	
		HIPHOPダンス	
		HIPHOPダンス	
	10	1人で曲決め、ダンス作成	
	11	ダンス作成	
	12	ダンス作成	
		ダンス作成	
	14	キューイング・反転	
	15	実技テスト	
科目内容			
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		

備 考担当講師窪田:ジュニアスポーツ指導員・JDAC認定ダンス指導員

科目名	体操実技	担当講師	長瀬圭子
履修期間	通年	単 位 数	4
使用テキスト	なし		
評価 方法	出席状況、授業態度、実技		

対 象 学 科	こどもインストラクタ一科	计免党在	1
対象コース	体育指導者コース、体育指導者短大併修コース	刈水子牛	'

科 目 概 要 マット、鉄棒の基本技能習得と補助 見本としての身体の使い方

到 達 目 標 幼児、児童に対しての指導ができる

			授業回	内。容	テキストページ•項目
				ラジオ体操(体の使い方) 見本としてできているか	
			2	ラジオ体操(体の使い方) 見本としてできているか	
			3	ラジオ体操(体の使い方) 見本としてできているか	
			4	ラジオ体操(体の使い方) 見本としてできているか	
			5	ラジオ体操(体の使い方) 見本としてできているか	
			6	ラジオ体操(体の使い方) 見本としてできているか	
			7	ラジオ体操(体の使い方) 見本としてできているか	
			8	リズミック体操、マット運動	
			9	リズミック体操、マット運動	
			10	リズミック体操、マット運動	
			11	リズミック体操、マット運動	
			12	リズミック体操、マット運動	
			13	リズミック体操、マット運動	
			14	リズミック体操、マット運動	
			15	実技試験	
科	目	内容	!		
			1	マット運動、鉄棒 自分でできるようになる	
			2	マット運動、鉄棒 自分でできるようになる	
			3	マット運動、鉄棒補助ができるようになる	
			4	マット運動、鉄棒補助ができるようになる	
			5	マット運動、鉄棒補助ができるようになる	
			6	マット運動、鉄棒補助ができるようになる	
			7	マット運動、鉄棒補助ができるようになる	
			8	マット運動、鉄棒補助ができるようになる	
			9	マット運動、鉄棒 技の組み合わせ	
			10	マット運動、鉄棒 技の組み合わせ	
			11	マット運動、鉄棒 技の組み合わせ	
			12	マット運動、鉄棒 技の組み合わせ	
			13	マット運動、鉄棒 技の組み合わせ	
			14	マット運動、鉄棒 技の組み合わせ	
			15	実技指導試験	

<mark>備 考</mark>担当講師長瀬:ストレッチングトレーナー・体操インストラクター・リズム運動講師・健康運動指導員

科目名	運動プログラム	担旨	当講	師	長瀬圭子
履修期間	通年	単	位	数	4
使用テキスト	なし				
評 価 方 法	出欠席·授業態度·実技	ξ			

対象学科	健康スポーツ科	与各兴 左	0
対象コース	スポーツ保育コース	对家字年	2

科 目 概 要 マット、鉄棒の基本技能習得と補助 見本としての身体の使い方

到 達 目 標 幼児、児童に対しての指導ができる

1 ラジオ体操(体の使い方) 見本としての動き① 2 ラジオ体操(体の使い方) 見本としての動き②	「キストページ• 項目
2 ラジオ体操(体の使い方) 見本としての動き②	
3 ラジオ体操(体の使い方) 見本としての動き③	
4 ラジオ体操(体の使い方) 見本としての動き④	
5 ラジオ体操(体の使い方) 見本としての動き⑤	
6 ラジオ体操(体の使い方) 見本としての動き⑥	
7 アップ、クールダウンのプログラム	
8 マット運動・鉄棒の実技および補助方法①	
9 マット運動・鉄棒の実技および補助方法②	
10 マット運動・鉄棒の実技および補助方法③	
11 マット運動・鉄棒の実技および補助方法④	
12 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑤	
13 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑥	
14 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑦	
15 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑧	
科 目 内 容	
1 アップ、クールダウンのプログラム	
2 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑨	
3 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑩	
4 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑪	
5 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑫	
6 マット運動・鉄棒の実技および補助方法③	
7 マット運動・鉄棒の実技および補助方法④	
8 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑤	
9 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑥	
10 マット運動・鉄棒の実技および補助方法①	
11 マット運動・鉄棒の実技および補助方法®	
12 マット運動・鉄棒の実技および補助方法®	
13 マット運動・鉄棒の実技および補助方法⑩	
14 マット運動・鉄棒の実技および補助方法②	
15 マット運動・鉄棒の実技および補助方法②	

備 考 担当講師長瀬:ストレッチングトレーナー・体操インストラクター・リズム運動講師・健康運動指導員

科目名	リズムダンス I	担当講師	横山雅江
履修期間	前期	単 位 数	4
使用テキスト	なし		
評 価 方 法	出欠席·授業態度·指導方法	去	

対象学	健康スポーツ科	対象学年	2
対象コー	スポーツ保育コース、スポーツクラブコース、体育指導者コース(短大併修)	对象于牛	2

よさこいを通して、2年生は指導技術、指導法を学び1年生に伝統を伝えていく。2年生は、グループ活動、練習を通してよさこい(総踊り)にむけ、よさこいの技術を身に付け、指導法を学び、自分で実践できる力を養う。

到 達 目 標 総踊りに出場し、達成感を味わう。

			+:	受業回	内容	テキストページ・項目
			<u>†</u>			/ ナヘアハーツ * 垻日
					オリエンテーション・演舞発表 よさこい練習 1曲目	
			-		よさこい練習 1曲目	
			-		よさこい練習 1曲目	
			H			
			-		よさこい練習 1曲目よさこい練習 1曲目	
			-		よさこい練習 1曲目	
			-			
			-		よさこい練習 2曲目	
			_		よさこい練習 2曲目	
			_		よさこい練習 2曲目	
					よさこい練習 2曲目	
					よさこい練習 2曲目 1世日 0世日 4 73	
			_		1曲目、2曲目 練習	
			_		フォーメーション練習	
I.I	_	-	-	15	演舞発表	
科	日	内	谷			
				1		
			_	2		
				3		
				4		
				5		
				6		
				7		
				8		
				9		
				10		
				11		
				12		
				13		
				14		
				15		

備 考 担当講師横山:幼稚園教諭2種免許·保育士免許·専門学校教職員歷5年

科目名	体育演習Ⅰ・Ⅱ	担当講師	横山 雅江
履修期間	1年半期・2年通年	単 位 数	1年2・2年4
使用テキスト	なし		
評 価 方 法	<mark>評価方法</mark> 出欠席·授業態度·運営技術·指導方法		

対 象 学 科	健康スポーツ科	対象学年	1.0
対象コース	体育指導者コース	对象于牛	1-2

小学生及び幼児を対象とした運動教室での指導実習の立案指導演習。ジュニア運動指導の基礎、及びジュニア期の子どもたちの成長に合った運動指導の立案、現場が求める運動指導を考え実施するためのスキルを身に付け演習を行う。

到 達 目 標 一人で立案、指導ができるようになる。

			授業回	内容	テキストページ•項目
				オリエンテーション	
			2	グループに分かれ、指導案の立案	
			3	シュミレーション 指導案立案①	
			4	シュミレーション 演習①	
			5	シュミレーション 反省会①	
			6	シュミレーション 指導案立案②	
			7	シュミレーション 演習②	
			8	シュミレーション 反省会②	
			9	シュミレーション 指導案立案③	
				シュミレーション 演習③	
				シュミレーション 反省会③	
				シュミレーション 指導案立案④	
				シュミレーション 演習④	
				シュミレーション 反省会④	
				前期振り返り まとめ 後期に向けての目標設定	
科	目	内容			
				オリエンテーション	
				グループに分かれ、指導案の立案	
			3	シュミレーション 指導案立案⑤	
				シュミレーション 演習⑤	
			5	シュミレーション 反省会⑤	
				シュミレーション 指導案立案⑥	
			7	シュミレーション 演習⑥	
			8	シュミレーション 反省会⑥	
			9	シュミレーション 指導案立案⑦	
				シュミレーション 演習⑦	
				シュミレーション 反省会⑦	
			シュミレーション 指導案立案®		
				シュミレーション 演習⑧	
				シュミレーション 反省会⑧	
			15	後期振り返り 全体まとめ	

備 考 担当講師横山:幼稚園教諭2種免許·保育士免許·専門学校教職員歷5年